



平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッチツ

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩谷 和男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部総務部長 (氏名) 松井 慎一

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,083	7.0	1,043	10.7	1,113	14.2	706	15.6
23年3月期第3四半期	8,688	5.6	1,168	6.6	1,298	9.1	611	17.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 652百万円 (18.5%) 23年3月期第3四半期 550百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	33.25	
23年3月期第3四半期	28.75	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	16,809	10,062	59.9	473.27
23年3月期	16,776	9,579	57.1	450.59

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,062百万円 23年3月期 9,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		4.00		4.00	8.00
24年3月期		4.00			
24年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	3.8	1,270	16.2	1,370	17.9	850	1.7	39.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	21,300,000 株	23年3月期	21,300,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

24年3月期3Q	39,231 株	23年3月期	39,001 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	21,260,867 株	23年3月期3Q	21,262,606 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～4ページをご参照ください。

(参考)個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	3.7	1,190	15.5	1,280	17.3	800	2.6	37.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、新造船のうちバルカーにかかる過年度までの豊富な受注残を背景に、船用機器の需要は総じて高水準で推移いたしました。また、住宅関連資材分野も、震災復興関連含め需要は堅調に推移しております。他方、半導体、情報通信関連分野は、第3四半期以降、需要減速傾向が顕著となり、また、賃貸ビル業においては、都内オフィスビルの平均空室率が高止まりいたしております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は80億8千3百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は10億4千3百万円（同10.7%減）、経常利益は11億1千3百万円（同14.2%減）となりましたが、四半期純利益は、特別損益の改善や平成24年度以降にかかる法人税率の引き下げに伴う繰延税金負債の取崩しが増益要因となること等から7億6百万円（同15.6%増）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

機械関連事業

船用機器においては、バルカーにかかる過年度までの豊富な受注残に支えられハッチカバー及び大型ブロックの出荷は伸長したものの、自動車運搬船向けカーデッキの落込を吸収し得ず減収となりましたが、受注は工場ラインのシフト等によりハッチカバーの需要を積極的に取り込んだこと等により増加いたしました。産業機器は、重電関連機器は堅調であったものの、空気予熱機関連及び製鉄関連の落込等により、売上、受注とも減少いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は50億3千1百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益は7億2千1百万円（同15.9%減）となりました。

資源関連事業

半導体封止材や液晶ガラスなどの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）は、第3四半期以降、世界経済減速の影響を受け需要全般が落ち込んだものの、第2四半期までの高水準の出荷が寄与し前年同期との対比では増収となる一方、結晶質石灰石も、住宅関連資材向け需要が一部震災復興関連を含め堅調に推移するとともに、自社素材をベースとした環境関連資材（水処理用窒素除去剤）の需要開拓等により、出荷が伸長いたしました。他方、砂、砂等の土木建設資材の出荷は需要が底這う中、やや減少いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は23億5千7百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は2億7百万円（同11.1%増）となりました。

不動産関連事業

賃貸ビル市況が低迷する中、稼働率がやや低下し、売上高は1億1千6百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は5千9百万円（同11.6%減）となりました。

その他

ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の出荷は、取引先の定期修繕工事の受注や自社ブランドの加工品の拡販等により増加する一方、耐熱塗料の出荷は、設備用は回復傾向を示したものの、需要先の減産や円高等の影響による家電及びOA機器向け輸出仕様品等工業用の需要落込により減少し、この結果、「その他」合計では、売上高は5億7千8百万円（前年同期比4.1%減）となりましたが、営業利益はライナテックス関連における業務効率化等が寄与し5千9百万円（同2.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、168億9百万円となり、前連結会計年度末比3千2百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が減少する一方、受取手形及び売掛金の増加、仕掛品や原材料及び貯蔵品の増加等によるものであります。負債合計は67億4千6百万円となり、前連結会計年度末比4億5千万円減少いたしました。これは、未払法人税等や有利子負債の減少等によるものであります。純資産合計は100億6千2百万円となり、前連結会計年度末比4億8千2百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は59.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、機械関連事業におけるハッチカバー及び大型ブロック等船用機器の受注は引き続き堅調であるものの、資源関連事業のハイシリカ部門の需要が足許想定以上に落ち込んでいること、他方、持分法による投資利益(営業外損益)にかかる中国合弁会社の業績が当初予想より改善する見込みであること、及び24年度以降にかかる法人税率の引き下げに伴う繰延税金負債の取崩しが当期純利益の増益要因となること等から、平成23年5月12日に発表いたしました業績予想を次のとおり修正いたします。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成23年5月12日発表)	11,600	1,310	1,340	780	36.69
今回修正予想(B)	11,000	1,270	1,370	850	39.98
増減額(B-A)	600	40	30	70	-
増減率(%)	5.2	3.1	2.2	9.0	-
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	11,433	1,516	1,669	835	39.29

[ご参考]平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成23年5月12日発表)	10,700	1,220	1,250	730	34.34
今回修正予想(B)	10,200	1,190	1,280	800	37.63
増減額(B-A)	500	30	30	70	-
増減率(%)	4.7	2.5	2.4	9.6	-
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	10,592	1,409	1,547	779	36.67

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.7%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。この税率変更により、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)は63,296千円減少し、法人税等調整額は61,312千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,622,729	3,958,347
受取手形及び売掛金	2,589,213	2,787,302
商品及び製品	283,378	369,327
仕掛品	663,442	978,257
原材料及び貯蔵品	225,953	398,504
その他	441,939	291,661
貸倒引当金	488	468
流動資産合計	8,826,169	8,782,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,434,240	2,444,342
機械装置及び運搬具(純額)	1,330,889	1,363,649
土地	2,507,946	2,478,931
その他(純額)	63,588	63,921
有形固定資産合計	6,336,665	6,350,845
無形固定資産	23,389	23,266
投資その他の資産		
投資有価証券	1,165,771	1,107,723
その他	428,538	546,770
貸倒引当金	3,567	2,509
投資その他の資産合計	1,590,741	1,651,984
固定資産合計	7,950,796	8,026,096
資産合計	16,776,965	16,809,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	818,843	1,007,847
短期借入金	2,669,603	2,565,910
未払法人税等	374,061	129,524
賞与引当金	143,869	31,596
役員賞与引当金	23,200	17,400
受注損失引当金	35,235	43,999
環境安全対策引当金	2,160	-
資産除去債務	35,429	22,876
その他	929,436	1,141,240
流動負債合計	5,031,839	4,960,394
固定負債		
長期借入金	698,544	409,986
退職給付引当金	530,387	569,907
役員退職慰労引当金	115,068	131,762
環境安全対策引当金	63,571	63,571
資産除去債務	80,969	64,142
その他	676,588	547,186
固定負債合計	2,165,128	1,786,556
負債合計	7,196,967	6,746,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	7,577,295	8,114,083
自己株式	9,587	9,633
株主資本合計	9,478,965	10,015,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,906	46,743
為替換算調整勘定	5,125	371
その他の包括利益累計額合計	101,032	46,372
純資産合計	9,579,997	10,062,079
負債純資産合計	16,776,965	16,809,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,688,193	8,083,120
売上原価	6,524,296	5,986,640
売上総利益	2,163,897	2,096,480
販売費及び一般管理費	995,480	1,053,273
営業利益	1,168,416	1,043,207
営業外収益		
受取利息	4,314	3,862
受取配当金	27,157	28,350
持分法による投資利益	94,398	72,608
その他	88,315	41,891
営業外収益合計	214,186	146,713
営業外費用		
支払利息	34,958	27,092
休廃止鉱山管理費	28,974	32,252
その他	20,590	17,383
営業外費用合計	84,523	76,728
経常利益	1,298,080	1,113,192
特別利益		
固定資産売却益	10,178	13,029
特別利益合計	10,178	13,029
特別損失		
固定資産処分損	11,770	10,188
減損損失	17,330	28,745
投資有価証券評価損	161,939	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	54,383	-
その他	25,918	-
特別損失合計	271,341	38,933
税金等調整前四半期純利益	1,036,916	1,087,287
法人税、住民税及び事業税	364,886	406,073
法人税等調整額	60,736	25,661
法人税等合計	425,623	380,411
少数株主損益調整前四半期純利益	611,292	706,875
四半期純利益	611,292	706,875

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	611,292	706,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,524	49,162
繰延ヘッジ損益	3,440	-
為替換算調整勘定	33,029	5,497
その他の包括利益合計	60,994	54,659
四半期包括利益	550,298	652,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550,298	652,215
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,750,792	2,210,449	123,470	8,084,712	603,480	8,688,193	-	8,688,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	303	154	-	457	4,957	5,415	(5,415)	-
計	5,751,095	2,210,603	123,470	8,085,169	608,438	8,693,608	(5,415)	8,688,193
セグメント利益	858,095	186,259	67,559	1,111,914	57,748	1,169,662	(1,245)	1,168,416

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去1,073千円、全社費用 2,319千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,031,082	2,357,403	116,168	7,504,654	578,466	8,083,120	-	8,083,120
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	199	-	199	1,021	1,221	(1,221)	-
計	5,031,082	2,357,602	116,168	7,504,854	579,487	8,084,341	(1,221)	8,083,120
セグメント利益	721,353	207,020	59,697	988,070	59,129	1,047,200	(3,993)	1,043,207

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去773千円、全社費用 4,767千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。